

小学校

s 2-7

正方形と長方形

(弁別)

2学年

【ねらい】

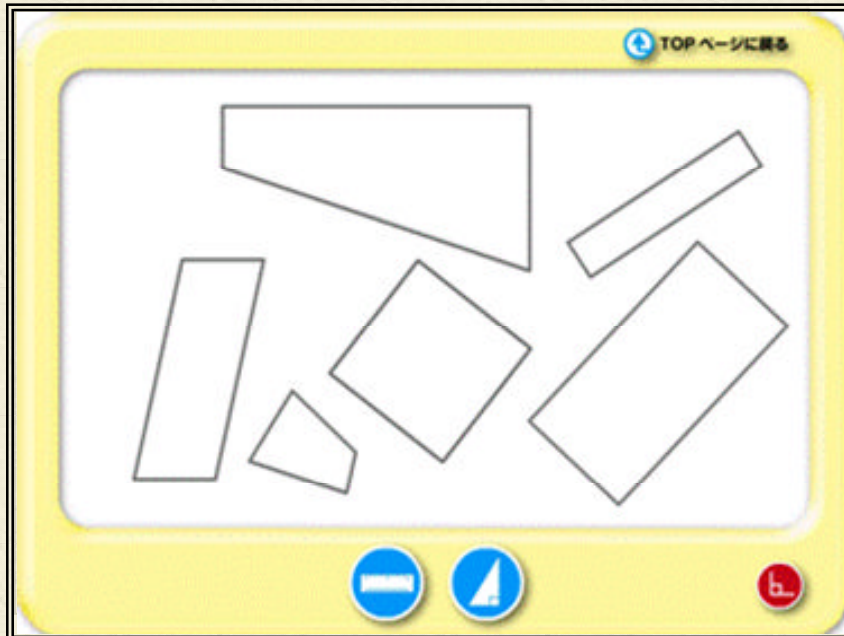
正方形・長方形について理解する。

【特徴】

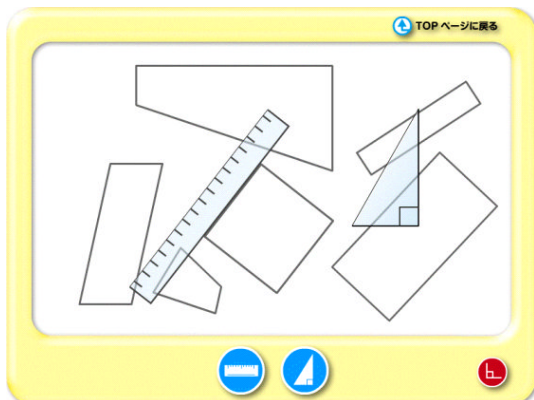
◇ 定規と三角定規を回転させることができます。

【関連する単元】

- ◇ 小学4年「角の大きさ」
- ◇ 小学4年「平行や垂直の関係」



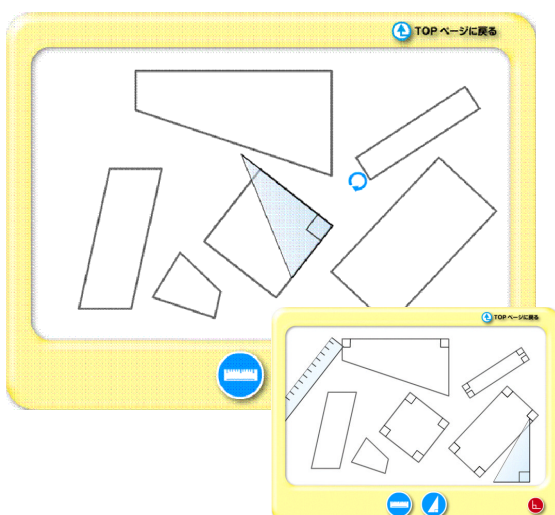
【活用場面】 算数的活動の後の検証



確かな測定の技能を身につけさせることができます

定規や三角形を回転させて測定する様子を提示することができるため、児童自身と確認作業をしながら測定技能を身につけることができます。

- ◇ 画面と同様のプリントを配布し、目測で 90° になりそうな角、同じ長さになりそうな辺を予想させます。
- ◇ 測定の手段を見通した後、自力解決に入ります。



◇ 自力解決の段階で、児童の中から測定方法に迷いが見られた場合、画面上で三角定規を回転させるなどして測定方法を提示し、確認させます。

◇ 測定が終わったら、指導者から著角になる部分を提示し、児童に確認をさせます。